

醒泉・淳風統合校開校準備協議会からのお知らせ

平成28年2月発行 第4号

第3回醒泉・淳風統合校開校準備協議会

2月5日、醒泉小で第3回醒泉・淳風統合校開校準備協議会を開催しました。

この日は、新校名地元案選定、統合校での教育構想の説明、新校舎基本計画の説明、通学安全・新校PTAなどの各小委員会の進捗状況説明等、盛りだくさんの内容となりました。

前回の協議会（昨年8月）以降、新校舎建設ワークショップや校名募集など、開校に向けた準備作業が目白押しで会議等も立て込み、多くの方々に御協力いただきました。

開校まであと1年少しです。今後も皆様のお力添えをいただきますよう、お願いいたします。

at school

混合ドッジボール

12月14日、醒泉小の2年生が淳風小に行き、2校の混合チームで「仲良しドッジ」をしました。皆が投げられるように、お互い譲りあって、楽しく交流しました。

2月4日には、淳風小の1年生が醒泉小に行き、2校混合チームでドッジボールをしました。1年生は2回目の交流なので、すっかり慣れ親しんだ様子で活発に動き、声を掛け合っていました。



この他、6年生も醒泉小で交流しました。

また、2校の先生方も定期的に集まって、統合に向けて熱心に話し合っておられます。



新校名地元案を選定!!

前号でお伝えしましたように皆様に御応募いただいた校名158種240件、漢字75種154件の案をもとに、校名・校歌・校章検討委員会で3か月にわたり統合校にふさわしい新校名を協議・検討しました。

御応募いただいた案やその理由に込められた皆様の想いの深さ、両校への愛着や新校への期待の大きさを感じながら、少しでも新校名に反映できるよう選定を進めました。

その結果、校名公募で2番目に応募の多かった「下京」に、漢字公募で応募いただいた「京都らしさ・京都人の心」を表す漢字としての「雅」を合わせた

「下京雅（しもぎょうみやび）」

を校名地元案として選定しました。

この校名地元案が新しい学校の校名となるよう、3月上旬に教育委員会に校名要望書を提出します。その後、京都市会での審議・議決を経て、晴れて「下京雅」が正式名称となる予定です。（平成28年5月以降の見込み）

《選定理由》

学制発布に先駆けて町衆の手で創られた下京の番組小学校をルーツとする2校の統合により誕生する新しい学校。

そこで学ぶ子どもたちには、進取の気風を持ちつつも、四季の移ろいを感じとり、地域の伝統や文化をしっかりと継承する「京都の心」を持ち続けて欲しい。そして、自分たちの生まれ育った下京で学習したことを深く理解し、誇りを持って広く発信できるようになって欲しいとの思いを含め、「京都らしさ・京都の心」を表す「雅（みやび）」に番組小学校からの伝統と地域を表す「下京」を冠した。

楊梅幼稚園の移転先について

お知らせ第2号でお伝えしておりました新校舎建設工事中（29～31年度）の楊梅幼の一時移転先について、有隣自治連合会様との協議が整い、元有隣小施設（富小路通五条上る）にお世話になるとの報告が教育委員会からありました。移転に向けて、幼稚園と相談しながら改修の計画が進められているとのことです。

教育構想（骨子）の説明がありました

統合校で子どもたちがどんな教育を受けるのか…。協議会では、教育委員会から教育構想の骨子の説明もありました。

「伝統と文化、歴史を受け継ぎ、自らの未来を拓くことができる子どもの育成～探究 ふれあい 誇り～」という学校教育目標のもと、「学びつづける力を育む探究活動の実践」「豊かな感性を育む協働による体験学習の推進」「子どもの様々な意欲を支える体力の向上」を教育の柱とし、次の8つの「特色ある取組」を実践されるそうです。

- ① 「ふるさと」をフィールドにした豊かな学びの連携による「みやび学習」（仮称）
- ② 小・中・高連携による実践的英語力の育成

- ③ 全教科でのICT機器を活用したアクティブラーニング（主体的・協働的な学び）の充実
- ④ 豊かな感性と想像力を育む「ハートフルタイム」（仮称）の実施
- ⑤ 幼児教育と小学校教育の連携による「スタートカリキュラム」の充実
- ⑥ 児童による「体力向上プロジェクト」の推進
- ⑦ ふるさとを知り、自らを知る食育の推進
- ⑧ 学校を核とした「みやび・心のネットワーク」（仮称）づくり（平成の番組小）

教育構想・内容については、これからも学校と教育委員会で具体的な実施方法等を検討され、秋頃にはくわしい説明があるとのことです。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

◆ 醒泉小 TEL：075-351-2917 FAX：075-351-2920 E-mail：seisen-s@edu.city.kyoto.jp

◆ 淳風小 TEL：075-351-3800 FAX：075-351-3878 E-mail：junpu-s@edu.city.kyoto.jp

各小委員会からの開校準備についての報告

校名・校歌・校章検討委員会

校歌、校章の作成方法について、「地域からの作成希望もあるかもしれないが、校歌・校章作成に実績のある専門家に案を作成してもらい、その案を検討委員会で協議。必要があれば修正してもらい、最終案を開校準備協議会で承認いただく、という方法が適切と考えている。」という説明があり、拍手で承認されました。この方針を受け、近日中に教育委員会が専門家に校歌・校章案の作成を依頼する予定です。

通学路検討委員会

「学校から提示された通学路案をもとに、昨年中に危険箇所を洗い出した。今後はそれらの危険箇所を実地検証して改善事項を検討し、夏ごろには関係機関に改善を要望できるように、要望書としてまとめる予定。」と報告されました。

新校PTA準備委員会

「2月末の臨時総会で新校PTA組織の骨子を説明し、3月初旬の臨時総会で承認を得る段取りで準備を進めている」と報告されました。

新校舎基本計画の概要

両校のPTAと4学区、学校の代表や京都市の担当者が集まり、新校舎建設ワークショップで、新しい学校への夢やアイデアを真剣に話し合いました。

また、実際に学校を使う子どもたちや先生方を対象としたワークショップも実施され、多くの夢やアイデアが集まりました。

みなさんの想いをもとに「新校舎基本計画」が出来上がり、その説明が教育委員会からありました。

第1回ワークショップ
(H27.7.9・13)
「最新の統合校から活かせるポイントを見つけよう」

第2回ワークショップ
(H27.9.15)
「こんな学校できたらいいな(配置編)」

こどもワークショップ
(H27.10.14~16)
「新しい学校をイメージしてみよう」

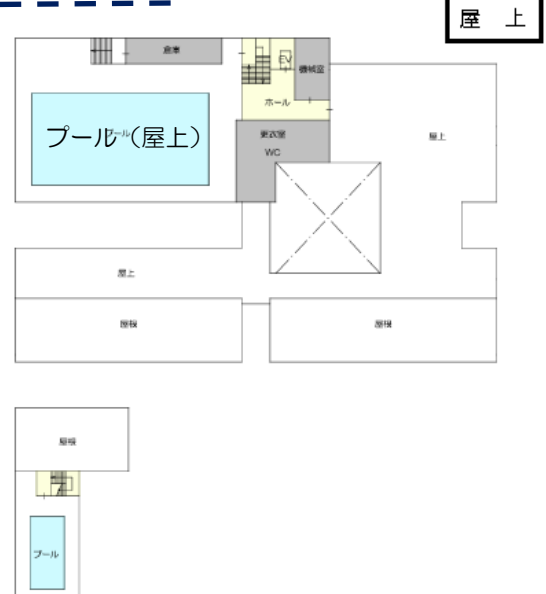
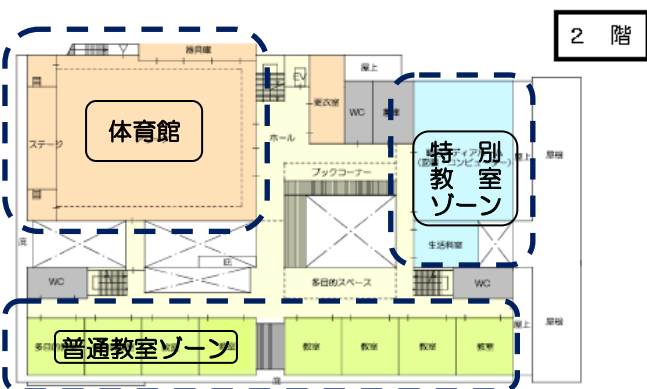
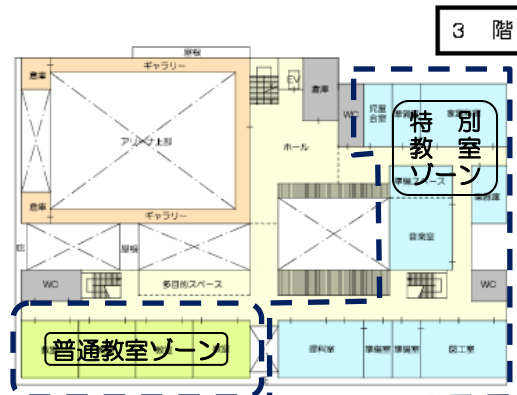
教職員ワークショップ
(H27.10.15)
「新しい学校に必要なものは」

第3回ワークショップ
(H27.11.10)
「こんな学校できたらいいな(機能編)」

第4回ワークショップ
(H27.12.8)
「まとめ・報告会：私たちはこんな学校を考えました」

新校舎基本計画を策定!

- ・「通り庭」「ろおじ」をイメージした校舎配置
- ・普通教室を南面に配置し、明るく良好な授業環境を確保
- ・広く、日当たりの良いグラウンド
- ・休日でも使用しやすい地域利用導線を確保
- ・多様な学習が可能な「多目的スペース」を各所に配置…その他、環境への配慮、防災拠点としての機能等、多くの工夫が詰め込まれています。



※今後、この基本計画をもとに設計が進められますが、設計段階で計画の一部が変更されることがあります。

教育委員会学校統合推進室のホームページ内の「醒泉小・淳風小の統合について」のサイトでは、本号に掲載している新校舎基本計画のカラー図面をご覧ください。醒泉小・淳風小のホームページともリンクされています。

HP公開中!

醒泉小・淳風小の統合について

検索